

ひらつか 議会だより

平成31年(2019年)2月1日
発行 平塚市議会

第208号 編集 議会報編集委員会
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 0463-23-1111(市役所代表)・21-8791(議会局直通)
FAX 0463-24-4151

平成30年12月 市議会定例会

定数を28人から26人へ削減

市議会議員定数条例を一部改正

平塚市議会は、平成30年11月28日から12月21日まで、24日間の会期で12月定例会を開催しました。今定例会では、市長提出議案として、30年度補正予算や人事案件など22案件が提出され、審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、承認、同意しました。なお、9月定例会で提出され継続審査となっていた、29年度決算の認定などに関する議案は、決算特別委員会での審査結果を受け、認定、可決しました。また、議員から議員定数の削減に関する会議員が提出され、審議の結果、原案どおり可決しました。

※議案と審議の結果は8面に掲載しています。

新しい定数は次回の選挙から

今定例会の最終日に、議員から本市議会議員の定数を2人削減して26人とする条例改正の会議員が提出されました。

提案説明では、提出議員の代表者から、本市財政の硬直化や将来の人口減少を踏まえ、議会改革の観点や市民意識などから定数を削減し、質の高い議会運営を進めたいと改正の理由が述べられました。

質疑では、議員の期末手当の引き上げとの整合性や、定数削減後の議会の在り方などが問われました。

討論では、4人の議員が意見を述べました。賛成の議員からは、身を切った改革の姿勢を示し、少数精鋭の議員が市民意見の集約に努めることで負託に応えるべきであるとの意見がありました。一方で、反対の議員からは、議論が不十分で進め方に問題があることや、民意を市政に反映させるこ

とが難しくなることなどの意見がありました。

採決では、賛成多数で可決しました。なお、新しい定数は、次の一般選挙から適用されます。

◆**総合体育館武道場の設備使用料金を設定**

総合体育館の武道場へ冷暖房設備を設置することに伴い、設備の使用料を定め

◆人事案件に同意

監査委員の辞任に伴い、後任として井澤郁人氏(めぐみが丘一丁目)を選任する議案に全員異議なく同意しました。

るため都市公園条例の改正が提案され、全員異議なく可決しました。新たに設置する冷暖房設備の使用料は、平成31年4月1日以降の利用から、1時間当たり市内料金が500円、市外料金が1千円となります。

◆指定管理者の指定

指定管理者の指定に関する議案について、全員異議なく可決しました。次の施設は、31年4月1日から5年間、指定管理者が運営・管理を行います。(勤労会館、土屋霊園、市営住宅及び共同施設、旧横浜ゴム平塚製造所記念館、軟式庭球場・桃浜町庭球場・大神スポーツ広場、湘南ひらつかパークゴルフ場・土沢野球場・土沢多目的広場)



23回目を迎えた旭郷土かるた大会。旭南公民館に約170名の小学生が集まり、地域の風物にちなんだかるたを取り合いました。

平成30年度予算を補正 一般会計総額817億9413万円に

- ◆**一般会計では、専決処分を行った30年10月の台風24号により発生した被害に伴う災害復旧に関する経費の補正予算を承認しました。また、既定予算で措置できなかった経費などの補正予算を可決しました。**
- ◆**この結果、一般会計の予算総額は817億9413万円となりました。**
- ◆**一般会計補正予算の一部を紹介**
- 〔国民年金事業〕**
- 制度改正に伴うシステムの改修経費**……………258万円
- 〔総合公園屋外トイレ改修事業〕**
- 公園内屋外トイレの改修などの経費**……………4601万円

主な内容

総括質問	2~7面
清風クラブ	2・3
佐藤貴子 野崎審也 坂間正昭 諸伏清児	
湘南フォーラム	4
内堀祐一 府川正明	
公明ひらつか	5
伊東尚美 鈴木晴男 秋澤雅久	
平塚自民クラブ	6
吉野和美 白井照人	
日本共産党平塚市議会議員団	6・7
高山和義 渡辺敏光	
無所属	7
端 文昭 江口友子 府川 勝	
常任委員会の審査概要	4・5面
議案審議の結果	8面

平成29年度 決算を認定

《《決算特別委員会の質疑内容は3面に》》

9月定例会で継続審査となっていた29年度の決算の認定などに関する議案は、付託した決算特別委員会で詳細な審査を行いました。

一般会計の決算額は、歳入が総額860億8392万円で、前年度比1.2%の増加となり、歳出が総額824億3136万円で、前年度比1.6%の増加となりました。歳入では、借入抑制による市債などの減少、市税などの増加がありました。歳出では、新庁舎建設や総合公園施設改修などに関する増加、余熱利用施設整備の完了などによる減少がありました。

特別会計の競輪事業では、メインスタンドの建築工事や競走路の改修などが行われ、KEIRINグランプリ2017などが開催されました。

病院事業では、県から救命救急センターの指定を受けるとともに、国が目指す医療体制を見据えた診療報酬の施設基準を取得するなど、新たな理念と基本方針の下、病院運営が進められました。また、本館改修等工事と南館解体工事が実施されました。

下水道事業では、中長期的な経営の基本計画である経営戦略の策定に着手するとともに、東部ポンプ場の耐震長寿命化対策工事が実施されたほか、ツインシティ大神地区の公共下水道の整備や国道1号の管路地震対策事業が進められました。

これら決算の認定などに関する4案件について、本定例会初日に採決を行い、認定、可決しました。



29年6月にオープンした競輪場メインスタンド

総括質問

今定例会では、16人の議員が議案や市政を問う「総括質問」を行いました。詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

★質問者の文責により質問と答弁の要旨を掲載しています。



12月 定例会概要

11/28~12/21・会期24日間

11月28日 本会議(第1日)

- 決算認定議案などの表決
- 市長提出議案6案件の上程、提案説明、表決
- 市長提出議案の上程、提案説明
- 市長提出議案(追加議案)の上程、提案説明、表決

12月7日~12日 本会議(第2~5日)

- 総括質問
- 12月14日~17日 常任委員会
- 14日 総務経済常任委員会
都市建設常任委員会
- 17日 環境厚生常任委員会
教育民生常任委員会

12月21日 本会議(第6日)

- 市長提出議案の討論、表決
- 会議案の提出、提案説明、質疑、討論、表決

清風クラブ



市長に問う、三期目への挑戦「たしかな平塚を。」

佐藤 貴子 議員

問 市長は11月28日、来春の市長選挙に向けて、「たしかな平塚を。」と題した新たな方針を自身のホームページなどで示した。これにはどのような思いが込められているのか。

市長 少子化の進行や超高齢社会の急速な進展などにより、働き手や地域の担い手の減少、経済規模の縮小、税収の減少などの社会経済への影響が懸念され、社会資本や社会保障制度の持続、単身高齢世帯数の増加への対応など、さまざまな課題を乗り越えていかなければならない。このようなこれまで経験したことのない規模とスピードで縮小していくという変化が激しい時代に、安定した、確実な質の高いまちづくりを進め、将来に向けて魅力ある明るい平塚を次のステ

問 ジェットでいきたいという思いを込めている。

問 小児医療費助成の所得制限を撤廃するとしているが、そのメリットと費用の概算について伺う。

市長 所得制限を撤廃し、中学校3年生までの医療費を無料にする。このようなまちづくりを進めることで子育てに対する支援がよりできると考えた。支出は約8500万円増える見込みであるが、いろいろな形で社会保障費に使えるものを確保していきたい。

問 中学校における完全給食について、家庭からの弁当は教育的効果が高いという価値観を持つ人もいます。そのような人に、完全給食を進めていく、税金を投入することへの理解を深めてもらうために、どのようなことを考えているのか。

市長 家庭からの弁当の重慶度をよく認識した上で、全体としての栄養価や子供の発達の支援など、完全給食の意義を伝えていく。

問 見附台周辺地区整備・管理運営事業(A・Cブロック)について、今後、市民の意見がどの程度実施設計に反映できるのか。

都市整備部長 市民説明会を12月下旬に開き、その中で出た意見は事業者へ伝える。調整を行い、反映できるものはできる限り反映していきたいと考えている。

問 相模小学校校舎整備事業について、相模小学校の開校時期を伺う。

市長 今年度中に学校用地の取得が完了した場合、平成31年度中に工事費などの予算案を議会に提出する。その後、入札や契約などの手続きを進めていく。着工から完成まで約2年間を要するので、開校時期は33年度中、若しくは34年4月になるのではないかと考えて

指定管理者制度

問 これまでの指定管理者の募集で、申請団体が1団体のみであった募集は何回あったのか。

企画政策部長 指定管理者制度を初めて導入した18年度から30年度までに行なった全57回の募集のうち、公募を行った結果、1団体のみの応募となったものは21回、非公募により1団体

いる。

としたものは14回である。

問 申請団体の競争が活発になることが必要と考えられているが、見解を伺う。

企画政策部長 複数の応募があれば、より良い提案を選択することが可能となる。応募する事業者が施設に魅力を感じてもらえるような努力や、応募しやすい環境づくりをしなければならぬと考えている。

▼このほかの質問 期日前投票所の設置



市民満足度を高め確かなまち 市民意識調査から

野崎 審也 議員

■居任意向について

問 若年層の居任意向が増加した要因を伺う。

副市長 平成28年度に策定した子育て支援の政策フレームに基づき、施策を推進してきたことや、シティブロモーションとしてPR動画やSNSなどで魅力を発信してきたことが、まちへの愛着や誇りの醸成につながってきたと考えている。

問 シティブロモーションで見えてきた課題は何か。

秘書広報担当部長 自分をまちを人に勧めたいという他者推奨意向の指標が上昇しないことが課題である。

■満足度の低い分野1

問 「活力とにぎわいのあるまちづくり」の分野は28、30年度とも市民の満足度は低い。産業振興分野の底上げが必要であると考

問 「商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり」の項目で満足度が低い。中心市街地活性化に向けた取り組みの進捗状況を伺う。

都市整備部長 現在、駅周辺地区活性化ビジョンをつくっている。また若手商業者を集め事業を検討してもらっており、5年間のロードマップづくりに取り組んでいる。市民主体のまちづくりが進むことで活性化につながると考えている。

■満足度の低い分野2

問 「交通の利便性の向上」の項目は満足度が低い。各地域の課題解決に向

問 「消防・救急の体制整備」の項目は市民の重要度、満足度がともに高い。これをどう捉えているか。

副市長 市民の生命や身体、財産に直接関わる体制整備が、市民にとって重要で関心が高いという意識の表れと受け止めている。

■市民意識調査の反映

問 市民意識調査の結果を総合計画へどのように反映させていくのか。

企画政策部長 調査の目的は、まちづくりの基礎資料を得ること、総合計画の

議 長 ダ イ ア リ ー

平塚市議会議員 山原 栄一



議長の出席した主な会議

などをお知らせします。(11月~1月)

- 11月1日 湘南地方市議会議長会議員研修会
- 11月14日~15日 全国市議会議長会研究フォーラム
- 11月24日 平塚市交通安全功労者表彰式
- 11月27日 新湘南国道並びに藤沢大磯線(湘南新道)新設改良促進協議会県への要望活動
- 12月1日 平塚市青少年健全育成表彰式
- 1月12日 平塚市消防出初式
- 1月14日 平塚市成人式
- 1月24日 秦野中井インター・平塚アクセス道路事業化促進協議会 県への要望活動

るが、見解を伺う。

副市長 他分野と比較すると満足度は低いですが、前回よりも上昇している。今後、新たに策定した産業振興計画2024に位置付けた施策を推進し、更なる活性化に取り組んでいく。

問 この計画は実効性のあるものになるのか。

産業振興部長 事業を精査しながら、必要な拡充や改良を加えて進めていく。

副市長 今年度、地域公共交通活性化協議会を開催し、路線バスの運行状況やバス停の配置状況を整理して課題について議論した。また、アンケート調査を実施し、路線バスの新設や再編、増便などを重要視する割合が高いことが把握できた。今後、地域公共交通網形成計画を早期に策定し、施策を実施していきたい。

総合調整戦略室

問 効率的、効果的な行政運営を行うには組織の枠を超えた判断や処理が多くなる。総合的な調整機能を持った市長直属の部署を設置する考えはあるか。

市長 今までも企画政策部を中心に取り組んだが、一つの組織でなかなか動かせないときにはそのような部署を考えた。

満足度の高い分野

問 「消防・救急の体制整備」の項目は市民の重要度、満足度がともに高い。これをどう捉えているか。

副市長 市民の生命や身体、財産に直接関わる体制整備が、市民にとって重要で関心が高いという意識の表れと受け止めている。

議場見学にどうぞ

本会議場を見学してみませんか。見学には事前に議会局へのお申し込みが必要です。議会開催期間などを除く開庁日に見学できます。

(問い合わせ 議会局 ☎21-8791)



地域資源の活性化と活用について

坂間 正昭 議員

西部地域の生活環境

問 これまで土沢地域では神奈川大学や農業技術センター、パークゴルフ場などの誘致や整備が行われてきたが、地域の活性化などには至っていない。スポーツやハイキング、農業体験など地域資源を掛け合わせた事業が展開できないか。

答 まちづくり政策部長 地域が主体となるのが重要であるので、地域のまちづくりに協議会の設立に向けて対応していきたい。

鳥獣被害対策

問 人家の庭や公道に野生の鳥獣が出没するなど、市民への被害が拡大している。本市が取り組む捕獲体制の強化と具体的な被害対策を伺う。

答 産業振興部長 集落環境整備、防護対策及び捕獲を、地域と一体で総合的に実施する必要があります。捕獲では、市民の要請に積極的に

対応するとともに、侵入防止柵設置後の鳥獣の動きを予想したわなの新設やわなの巡回強化、エサの工夫など、捕獲体制の強化に努めている。引き続き県やJA、農業者、地域住民と連携していく。

農福連携事業の実践

問 本市も農業と福祉の連

携の取り組みを進めてきた。実証実験から実施に向けた支援を行ってきたが、連携やマッチングなどの課題が多く、実用には至っていないと感じる。経過と現状を伺う。

答 産業振興部長 農家からの相談や登録を受け付ける窓口を農水産課に設置し、福祉事業所からの相談や登録を受け付ける窓口を障がい福祉課に設置した。登録情報や面談が共有し、実施に向けた調整やマッチングを行うが、現在まで登録はない。一方で、農家独自で農福連携に取り組む事例や、地域農家と連携した就労継続支援事業所の設立を目指す相談もあり、民間での取り組みも促進していく。

学力向上にむけて

諸伏 清児 議員

問 全国学力・学習状況調査の結果を踏まえたこれまでの取り組みを伺う。

答 教育指導担当部長 教育委員会では、授業づくり推進員による公開授業や要請訪問、中学校計画訪問、ワンポイント研修などを実施し、授業力向上に努めている。

問 生活習慣や学習環境に関する項目もある。これまでの取り組みからどのような成果があったか。

答 教育指導担当部長 「自分にはよいところがあると思う。」という項目に対して肯定的な回答をした児童・生徒の割合は、これまでの調査の中で一番高い数値を示している。

問 生徒に自信が付いてきていると感じる。教員による分かりやすい授業への取り組みや授業づくりの成果であると捉えてよいか。

答 教育指導担当部長 学習や学校生活で自分の行っていることを認めてもらえることで自信につながり、授業

でも取り組みが意欲的になってきているところも効果が出ていると考える。

問 「1日当たりの勉強時間が30分未満。」の項目は全国と比べて数値が高い。自分で計画を立てて家で勉強しているかについて、課題があるのではないか。

答 教育指導担当部長 授業以外の場面で自ら学習することは学力向上に大切であると考え、学習の方法を丁寧に教えていく。

問 中学校では、これから部活動の方針ができて時間



家庭学習は大切に

清風クラブ 所属議員



数田 俊樹 議員



須藤 量久 議員



片倉 章博 議員



黒部 栄三 議員

決算特別委員会の審査概要

9月定例会で継続審査とした29年度決算の認定などに関する議案について、9月26日と27日に開催した決算特別委員会で審査し、4案件は全て認定、可決すべきものと決定しました。主な質疑を紹介します。

一般会計・特別会計決算

○総務費 障がい者ワークステーション事業

問 「夢のタネ」のスタッフを増員し、スペースも広げた。平成29年度の取り組みを伺う。

答 文書の集配やデータ入力などの庁内業務の依頼を受けて、スタッフのビジネスマナーと能力の向上に努めた。また、就労支援として就労を前提とした実習やテクノフェアでのPRなどを行った。

○衛生費 母子保健事業

問 29年4月に子育て世代包括支援センターを開設したが、どのような相談があったか。また、どのような課題が見えてきたか。

答 未婚や若年で妊娠した人、生活困窮者、支援者がいない人、不安感が強い人などからの相談が多くあった。産後ケアや家事支援サービスなどの受け皿が少ないことが課題であると感じた。

○労働費 就労支援事業

問 市内大学生に市内企業への関心を高めてもらうために、どのような取り組みをしたか。

答 28年度に東海大学で行った就職応援講座を、29年度に神奈川大学でも開催した。また、神奈川大学を会場に東海大学の学生を含めて参加者を募集し、市内企業との交流会を開催した。7社が参加して、学生と意見交換が行われた。

○土木費 公園整備事業

問 龍城ヶ丘ゾーンの公園整備について事業者意見、提案を求めるマーケットサウンディングを実施した。その結果を住民へ説明した際、どのような意見が出たか。

答 違法駐車などの問題があるため早期に施設を整備してほしいという声があった。一方で、にぎやかすぎる環境になることや、自然や海の景観が壊されることが心配であるとの声があった。

○教育費 子ども自立生活支援センター内分校運営事業

問 29年度、センター内に金目小・中学校の分校を開校した。1年間運営して出た課題を伺う。

答 子供たちは感情をコントロールできないところもあり、トラブルが起こってしまったり、教職員が複数人で対応しなければならなかったりする。また、養護教諭が配置されていない状況である。

平塚市病院事業決算

問 患者が負担する医療費の未収金が29年度で約2千万円減少した。どのような対策をしたのか。

答 未収金の回収に当たる専任の担当者を配置した。また、入院時には高額療養費の制度をきめ細かく説明するなどして、負担が少なくなるよう相談を行っている。

下水道事業決算

問 下水道の管路は耐用年数の50年を超えるものがある。老朽化にどのように対応しているのか。

答 下水道台帳などから老朽度を推測し、老朽化が起因となって発生する損害リスクを考慮して点検調査の優先順位を付けている。カメラなどによる管路内調査を実施して老朽化を把握しているが、管路によって健全度が異なるため、耐用年数を超えても長く使える管とそうでない管を見極めて長寿命化計画を策定し対策をしている。

湘南フォーラム



内堀 祐一 議員

多発する超大型自然災害
地震水害から生き残るために

問 災害発生時は、命を守る対応がまず大事である。分かってもらうために、市民がワークシヨップなどを行う体制がとれないか。

防災危機管理部長 防災講話を年に数回行い、今年度の総合防災訓練では、自宅でシイクアウト訓練をしてから避難所に来るという訓練も実施した。これらを実施して啓発したい。

問 熊本地震では直接死の4倍以上の人が災害関連死で亡くなっている。避難所運営の在り方を追求する必要があるのではないか。

市長 関連死の多くは、避難生活による疲労や精神的ストレスで体調を崩したり、病院の機能低下で病気を悪化させたりすることなどが原因となるほか、車中泊も指摘される。本市は地域防災計画に基づき、エコノミークラス症候群の要因になる車中泊避難者の早期把握に努め、巡回指導や水分補給、適度な運動などの周知を実施する。避難所生活者には、医療関係者による健康管理や栄養管理、メンタルケアの実施、感染症対策によって避難所の環境改善を図る。また、各家庭の事前対策として建物の耐震化や家具の固定、窓ガラスへの飛散防止フィルム、ローリングストック法によ

流のところが浸漬すると確認している。鈴川では、寺田縄の東橋より上流側も浸漬する予定である。来年度は、金目川と河内川の合流点から金目川本線の浸漬を依頼した。また、豊田打間木排水路が流れ出る洪田川の洪田大橋の上流側と下流側に堆積があり、その浸漬も依頼した。今後も積極的に進めてもらえよう。県に要望したい。



府川 正明 議員

来るべき時代の地域政策は

問 成熟社会の下、押し寄せるグローバル化の波や本格的に迎える人口減少・超高齢社会に対応しなければならぬ。厳しい財政状況と向き合いながら厳しい時代に対応できる新たな地域政策が求められるが、見解を伺う。

企画政策部長 人口減少社会では、量から質への転換が求められるとともに、限られた資源をより有効に活用することが必要となる。政策の実行に当たっては、各部署が連携し、広く民間の力を活用して取り組むことも重要である。

問 従来と少し違う発想で事業を展開することが、市民のニーズに合った取り組みとなるのではないか。

市長 変化が激しい時代の中で、これまでの手法や考え方だけで地域づくり、地

問 大規模停電時、本市関係施設の対策はどうなっているか。

市長 防災拠点となる市庁舎本館及び市民病院では、非常用自家発電機により72時間の電力供給が可能となっている。市民病院では入院患者を受け入れた状況で院内を停電させ、非常用自家発電装置を稼働させて電気を送電する設備点検を年1回実施している。

このほかの質問 平成31年度予算編成方針 障がい者福祉施策について

市議会ホームページ

市議会に関する情報はこちらから。



議において、どう下支えをしていくか検討している。現在市内の学習支援団体への視察や、他自治体の情報収集に努めている。

避難行動要支援者登録制度の取り組みについて

問 災害時に近所同士などでの助け合いは大切であると思う。どのような課題があり、本市はどのような取り組みを行っているのか。

防災危機管理部長 課題としては、名簿情報が自治会内で共有されていないことや、支援する側である自治会の役員が支援対象者要件にも含まれていることなどがある。地域からは、「向こう三軒両隣」を生かした制度設計にすべきとの意見もある。名簿情報の共有については、個人情報保護を自治会へ提供することについて、登録者本人から同意をとっていることを説明し、必要な範囲で名簿情報を共有してもらうよう働き掛けられている。

このほかの質問 平塚市の地球温暖化対策について

湘南フォーラム



小泉 春雄 議員



出村 光 議員

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

総務経済

議案7案件は全て原案どおり可決又は承認すべきものと決定しました。

議案第79号 平塚市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例

問 今回の改正により個人番号の利用などができる事務に、進学準備給付金の支給などに関する事務を加える。このことで、申請者にどのようなメリットがあるのか。

答 情報連携により個人番号を用いて照会することが可能になるので、申請手続きの際に、自治体などが発行する税の証明書などの提出が不要となる。利便性が向上することがメリットである。

議案第80号 平塚市市税条例等の一部を改正する条例

問 今回の改正で法人市民税の法人税割の税率を引き下げる。税収減額の影響をどう考えているか。

答 減額分は、地方交付税の原資になると聞いているが、まだ詳細は示されていない。これからの国の情報に注視していきたい。

議案第83号 指定管理者の指定について〔平塚市勤労会館〕

問 勤労会館の指定管理者に何者の応募があったのか。

答 申請団体は1者である。

問 なぜ応募が1者しかない状況であったのか。

答 説明会には15者参加しているが、金額的に大変厳しい部分があり、1者しか申請がなかったのではないかと考えている。

都市建設

議案5案件は全て原案どおり可決又は承認すべきものと決定しました。

議案第82号 平塚市都市公園条例の一部を改正する条例

問 総合体育館の武道場に設置する冷暖房設備の使用料を定めるが、1時間当たり市内利用者で500円としている根拠を伺う。

答 電気代などのランニングコストを計算すると約500円になったためこの金額としている。

議案第85号 指定管理者の指定について〔平塚市営住宅及び共同施設〕

問 サービス向上は一番大事であると思うが、市営住宅におけるサービス向上の考え方を伺う。

答 公営住宅の性質上、住宅困窮者や障がいのある人などが住んでいる。このような人たちに配慮した管理・運営をすること、また、このような人たちの声を聴きながら、心情に寄り添った対応をすることであると認識している。

問 福祉的観点により強く求められる施設の指定管理者を選ぶときに、効率的な管理運営の取り組みやコスト削減に向けた提案に評価点が高くなる統一フォーマットを使用することを見直す必要があるのではないか。

答 審査点について、これまでも地域性の重視など、いろいろな議論があり、その都度必要な修正を加えてきた。今回の意見を踏まえて庁内議論をしっかりとしていきたい。

公明ひらつか



持続可能な開発目標であるSDGsの達成に向けて

伊東 尚美 議員

■ 予算編成方針から

問 総合計画の着実な推進に向け、持続可能な開発目標であるSDGsの考え方

市長 来年度の総合計画の見直しを通じて、しかるべき位置付けを考えていく。

問 民間活力の積極的活用について、市民意見を反映させる平塚方式を進めるとしているが具体的に何う。

市長 パブリックコメントや説明会に加え、市民との対話を行う。事業への理解を深める機会を増やし、意見を事業に生かすことなどに取り組んでいく。

■ 待機児童ゼロへ

問 市長は2020年4月までに待機児童をゼロにする」と発表した。0歳児から2歳児の入所の受け皿となる施設整備の今後を何う。

市長 低年齢児対象の小規模保育事業を実施することとし、4月の開所に向けた準備をしている。今後も民間事業者による施設整備への支援を進め、保育の質と受け皿確保の両立を図る。

問 保育士確保策のこれまでの成果と課題を何う。

市長 最大100万円の就職支援付金制度や最大36万円が得られる就労支援交付金制度を創設した。より

■ 女性の健康支援

問 乳がんが罹患する若い女性が増えていることを踏まえ、日常のセルフチェックが重要であると思う。その啓発の取り組みを何う。

市長 検診やイベントなどでセルフチェックシートを配布し啓発している。今後はホームページなどによる乳がんのリスクや自己触診の情報発信を検討する。

問 生涯にわたる女性への健康支援として、相談窓口の設置をどうするか。

市長 保健センターでは窓口などで幅広く健康問題に対応している。女性はホルモンの変化からきめ細やかな体調管理が必要となる。今後はあらゆる世代の女性が利用しやすいよう窓口の案内表示を工夫し、ホームページなどでも紹介する。

■ 学校トイレの洋式化

問 小・中学校のトイレの現在の洋式化率を何う。

学校教育部長 今年度は江陽中学校、山城中学校の改修を行い、44%となった。

問 大規模改修工事と併せてトイレの改修を進めるだけでなく、早期に実現する

工夫が必要ではないか。教育長 今後は補助金などを活用し、トイレ整備に特化した事業を計画する。洋式化のほか床や壁、天井を新しくし、バリアフリー化や照度アップなども考慮したトイレ空間全体の快適性向上への改修を進める。

■ 教職員の働き方改革

問 教職員の長時間労働を減らす取り組みを何う。

教育長 学校事務連携支援室の設置や校務支援システムの導入などしてきた。また、部活動の在り方や給食費の公会計化も検討している。今後もさまざまな面から業務改善を検討する。

2020オリパラの取組と今後について



2020オリパラを基にスポーツ功労者の記録と顕彰を

鈴木 晴男 議員

問 ホストタウンとしてリトアニア共和国を迎え入れる。2020年以降も含めた期待する成果を何う。

オリピック・パラリンピック推進担当部長 リトアニア共和国の事前キャンプの受け入れを成功させ、2020年以降も息の長い交流を継続し、地域活性化を図りたい。

■ 地区防災計画とまるごとまちごとハザードマップについて

問 「まるごとまちごとハザードマップ」の実施を早くしたい。

地区防災計画担当部長 地区防災計画は、防災対策の土壌を早急に進めるべきではないか。

福祉部長 特別なことでは

教育長 学校事務連携支援室の設置や校務支援システムの導入などしてきた。また、部活動の在り方や給食費の公会計化も検討している。今後もさまざまな面から業務改善を検討する。

問 教員の業務を補助するスクールサポートスタッフの配置への考えを何う。

教育長 負担軽減のためにはこのような人的支援が不可欠なので、今後も県教育委員会に強く要望する。

▼このほかの質問

変化に対応した学びの推進

なく気遣いが非常に大事である。研修などを通してユニバーサルマナーの心を職員や市民全体に伝えていきたい。

■ 地区防災計画とまるごとまちごとハザードマップについて

問 「まるごとまちごとハザードマップ」の実施を早くしたい。

地区防災計画担当部長 地区防災計画は、防災対策の土壌を早急に進めるべきではないか。

福祉部長 特別なことでは

福祉部長 特別なことでは

急に進めるべきではないか。防災危機管理部長 まずは津波に対する避難誘導の標識の設置を進めたい。その後、指摘のあった洪水に対する浸水深などの情報表示を進めていきたい。

問 幼稚園・保育園、小・中学校へのMTBIの予防啓発に関する見解を何う。

教育指導担当部長 MTBIの主な原因は、交通事故やスポーツ外傷、転落、転倒、暴力などで頭部に衝撃が与えられること、衝撃が軽度でCT検査などに異常がない場合でも、数日から数週間経って症状が現れることもあることを校長会などで周知する。MTBIの認知度は高くないので、まずは、しっかり周知することです。他の自治体ではパンフレットを作成しているので、今後の取り組みの参考にしていきたい。

■ MTBI(軽度外傷性脳損傷)予防の啓発について

問 幼保園・保育園、小・中学校へのMTBIの予防啓発に関する見解を何う。

教育指導担当部長 MTBIの主な原因は、交通事故やスポーツ外傷、転落、転倒、暴力などで頭部に衝撃が与えられること、衝撃が軽度でCT検査などに異常がない場合でも、数日から数週間経って症状が現れることもあることを校長会などで周知する。MTBIの認知度は高くないので、まずは、しっかり周知することです。他の自治体ではパンフレットを作成している

ので、今後の取り組みの参考にしていきたい。

■ 持続可能な地域共生社会の実現を

問 本市が策定する地域福祉リーディングプランは、国の目指す地域共生社会構築の方向性と符合するか。

福祉部長 地域福祉リーディングプランでは、全ての人が相互に支え合い、一人一人が輝き、力を発揮することができるよう、地域

共生力の高い地域づくりを目指している。これは国の目指す地域共生社会の実現の考え方と一致する。

秋澤 雅久 議員

公明ひらつか 所属議員



小笠原 千恵美 議員



永田 美典 議員

その人らしく生き生きと豊かで自立した生活を送る。このような社会をつくるために備えるべき地域の力を地域共生力としている。

問 市民の福祉活動参加を促す福祉教育についての基本的な考え方を何う。

福祉部長 市民を対象とした福祉学習の機会を増やすとともに、学校などにおける福祉教育へ保護者の参加を促す。また、社会福祉協議会と連携し、福祉教育に取り組み学校への助成や地域団体と連携した福祉学習の開催などを推進する。

問 地域共生社会とは、市民との協働による福祉の地域づくり、まちづくりであると捉えている。自治基本条例では協働ということを全面に出している。子供版の自治基本条例の手引きは活用されているか。

企画政策部長 平成28年度から配布を休止している。今後は教育委員会と調整をしながら、必要性を含めてより良い周知啓発の在り方を研究していきたい。

福祉部長 誰もが住み慣れた地域で、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

環境厚生

議案4案件は全て原案どおり可決又は承認すべきもの、請願2件は全て継続審査と決定しました。

○議案第89号 平成30年度平塚市一般会計補正予算

問 国民年金費の国民年金事業では、国民年金システムの改修を行うため増額補正をするが、どのような改修を行うのか。

答 マイナンバーに対応した保険料免除申請書をシステムから打ち出せるようにする。また、産前産

後期間の保険料免除制度に対応できるように必要な改修を行う。

問 保健衛生総務費の公衆浴場支援事業では、公衆浴場設備整備費補助金を計上しているが、今回の補助内容を何う。

答 公衆浴場の内装の塗装修繕で、補助対象限度額40万円の4分の1となる10万円を補助する。

問 どのようなものに使える補助金なのか。

答 内装設備や外装設備、給湯設備に関する補助で、項目ごとに補助対象限度額を定めている。

教育民生

議案5案件は全て原案どおり可決又は承認すべきものと決定しました。

○議案第86~88号 指定管理者の指定について(これら3案件については一括審査を行った)

問 この3案件は、平成31年度から5年間の指定管理の指定を行うという提案である。仮に、事業者の都合により途中でやめた、放棄したという場合はどう対応するのか。違約条項などはあるのか。

答 現在検討中で、今年度中には指定管理の手引きなどを改訂して本市としての対応を決めたい。

○議案第89号 平成30年度平塚市一般会計補正予算

問 学校給食費の共同調理場運営事業では、老朽化した調理用備品を更新するため増額補正するが、その内容を何う。

答 調理用備品は連続焼物機で、購入から16年が経過し、経年劣化が進んでいることや、メーカーから修繕ができない場合があると言われたことから新たに購入する。

1面写真を募集

議会だよりの1面に掲載する写真を募集しています。詳しくは議会局までご連絡ください。(議会局 21-8791)



市民意識調査から

市民意識調査・自分のことより、家族の健康や介護が心配

渡辺 敏光 議員

問 生活に満足している人が7割に達したという。3割の人は満足していないことをどう考えるか。

答 生活に満足していることを捉え合が増えていることを捉え施策に反映していきたい。

問 重要度が高く満足度が低い8項目は市民生活に密接し、国政の影響も高い。どう満足度を上げるのか。

答 重要度が高く満足度が低い8項目は市民生活に密接し、国政の影響も高い。どう満足度を上げるのか。

産業振興計画から

問 地域経済の活性化にどうつながるのか。

答 地域経済の活性化にどうつながるのか。

問 本計画には国際競争に勝てる企業をつくるのが根底にあるのではないかと。産業振興部長 全ての事業者者に世界を目指してもらおうことが理想である。

答 本計画には国際競争に勝てる企業をつくるのが根底にあるのではないかと。産業振興部長 全ての事業者者に世界を目指してもらおうことが理想である。

(仮称)新文化センターで中心商店街は

問 Cブロックに生活関連店舗を置くことが商店街の

活性化につながるのか。都市整備部長 Cブロックだけを捉えるのではなく、全体をみて相乗効果を生み出しているように考える。

請願・陳情を市議会へ

皆さんの意見や要望を議会に伝え、市政に反映させる方法として請願と陳情があります。

請願は、紹介議員を必要とし、提出後は所管の常任委員会などへ付託し、審査します。その後、委員会審査の結果を本会議に報告し、議会としての採択、不採択などを決定します。

陳情は、請願と同じような性格のものですが、紹介議員を必要としないという違いがあります。提出後は議会運営委員会での取り扱いについて協議します。



無所属

300億円のツインシティ橋市負担回避のための協定書を

端 文昭 議員

問 ツインシティ整備計画では(仮称)ツインシティ橋は平成27年に完成予定であったが、影も形もない。計画は破綻しているのか、遅れているだけなのか。

答 ツインシティ整備計画では(仮称)ツインシティ橋は平成27年に完成予定であったが、影も形もない。計画は破綻しているのか、遅れているだけなのか。

問 期成同盟会の一員として整備計画をつくったという当事者意識はあるのか。

答 期成同盟会の一員として整備計画をつくったという当事者意識はあるのか。

問 橋の建設費は300億円の見込みとしている。本市の負担がゼロであること担保するため協定書や合意文書が必要ではないか。

答 橋の建設費は300億円の見込みとしている。本市の負担がゼロであること担保するため協定書や合意文書が必要ではないか。

問 市内小・中学校ならびに公共のトイレを清潔にするか、楽しい感じにはできないか。委託業者の給与を高くすればよいのか。もっと時間を掛ければよいのか。清掃の仕方を訓練すればよいのか。

答 市内小・中学校ならびに公共のトイレを清潔にするか、楽しい感じにはできないか。委託業者の給与を高くすればよいのか。もっと時間を掛ければよいのか。清掃の仕方を訓練すればよいのか。



市内小・中学校ならびに公共のトイレを清潔に

府川 勝 議員

問 小・中学校のトイレは、黒ずみ、汚れている。これで業者が週2回掃除しているのか。またトイレは、寒々しく、寂しい。明

答 小・中学校のトイレは、黒ずみ、汚れている。これで業者が週2回掃除しているのか。またトイレは、寒々しく、寂しい。明

問 市民病院に緩和ケア病棟をつくるべきではないか。病院事業管理者 人材や環境などの点から難しい。

答 市民病院に緩和ケア病棟をつくるべきではないか。病院事業管理者 人材や環境などの点から難しい。

問 市民病院は高度急性期を担うとしているが、老人施設から救急搬送された人は中等症までの人が多く、

答 市民病院は高度急性期を担うとしているが、老人施設から救急搬送された人は中等症までの人が多く、



市長は、市民が必要とする医療を把握してほしい

江口 友子 議員

進行がん患者の療養環境改善を

問 市民病院で一定の治療を終えた進行がん患者はどこまでみてもらえるのか。

答 市民病院で一定の治療を終えた進行がん患者はどこまでみてもらえるのか。

問 2人に1人ががんになる時代だが、市内には進行がん患者の行き場がない。

答 2人に1人ががんになる時代だが、市内には進行がん患者の行き場がない。

問 市民病院に緩和ケア病棟をつくるべきではないか。病院事業管理者 人材や環境などの点から難しい。

答 市民病院に緩和ケア病棟をつくるべきではないか。病院事業管理者 人材や環境などの点から難しい。

問 市民病院は高度急性期を担うとしているが、老人施設から救急搬送された人は中等症までの人が多く、

行政視察の報告

議会では他自治体の先進事例を研究するため、行政視察を実施しています。9月定例会で承認を得た次の委員会が、閉会中に行政視察を行いました。

議会運営委員会 (10月16日~17日)

●石川県小松市・京都府八幡市……議会運営について

※詳しい視察内容を記載した報告書は、市役所本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナーでご覧いただけます。

トイレの改築を要求する質問があったが、改築や改修の計画はどうなっているか、進行状況を伺う。

答 トイレの改築を要求する質問があったが、改築や改修の計画はどうなっているか、進行状況を伺う。

審議の結果

市長提出議案

議案番号	件名	結果	清	湘	公	自	共	A	B	C
認第1号	決算の認定について〔平成29年度平塚市一般会計・特別会計決算〕	認定	○	○	○	○3退1	×	×	×	○
認第2号	決算の認定について〔平成29年度平塚市病院事業決算〕	認定	○	○	○	○3退1	○	×	×	○
認第3号	決算の認定について〔平成29年度平塚市下水道事業決算〕	認定	○	○	○	○3退1	○	○	○	○
第65号	利益の処分について	可決	○	○	○	○3退1	○	○	○	○
第71号	平塚市一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○3退1	×	×	×	○
第72号	平成30年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	×	×	○
第73号	平成30年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	×	×	○
第74号	平成30年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	×	×	○
第75号	平成30年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	×	×	○
第76号	平成30年度平塚市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	×	×	○
第77号	専決処分の承認について〔平成30年度平塚市一般会計補正予算〕	承認	○	○	○	○	○	○	○	○
第78号	専決処分の承認について〔平成30年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算〕	承認	○	○	○	○	○	○	○	○
第79号	平塚市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	×	×	○
第80号	平塚市市税条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	×	×	○
第81号	アメリカ合衆国軍隊の構成員等が所有する軽自動車等に対する軽自動車税の賦課徴収の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	×	×	○
第82号	平塚市都市公園条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第83号	指定管理者の指定について〔平塚市勤労会館〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第84号	指定管理者の指定について〔平塚市土屋霊園〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第85号	指定管理者の指定について〔平塚市営住宅及び共同施設〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第86号	指定管理者の指定について〔旧横浜ゴム平塚製造所記念館〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第87号	指定管理者の指定について〔平塚市立軟式庭球場・平塚市立桃浜町庭球場・大神スポーツ広場〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第88号	指定管理者の指定について〔湘南ひらつかパークゴルフ場・土沢野球場・土沢多目的広場〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ×は反対 退は退席
(各会派の正式名称はページ左下に記載しています)

議案番号	件名	結果	清	湘	公	自	共	A	B	C
第89号	平成30年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	×	○	×	○
第90号	平成30年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第91号	平成30年度平塚市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○3退1	○	×	×	○
第92号	監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○

議員提出議案

会議案番号	件名	結果	清	湘	公	自	共	A	B	C
第3号	平塚市議会議員定数条例の一部を改正する条例	可決	○	○1×2退1	○	×	×	×	×	×

請願

請願番号	件名	付託委員会	結果
平成29年第7号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める意見書を提出することを求める請願	環境厚生常任委員会	継続審査
平成29年第8号	「介護労働者の労働環境改善及び処遇改善の実現」を求める意見書を提出することを求める請願	環境厚生常任委員会	継続審査

報告

報告番号	件名
第15号	専決処分の報告について

お知らせ 会議録は2月中旬に公開

本会議など各種会議での質問や答弁などは、会議録にまとめて公開しています。12月定例会の会議録は2月中旬から公開します。市役所本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナー、各地区の公民館、各図書館をご覧ください。

●会議録検索システムのご利用

閲覧には、市議会ホームページの会議録検索システムもご利用ください。キーワードや日程、発言者から検索できます。

政治家の寄附行為は禁止 有権者が寄附を求めることも禁止です

政治家が選挙区内の人に、次のような金銭や物品を贈る行為は法律で禁止されています。また、有権者が政治家へ寄附を求めることも禁止されています。

- 病気見舞い
 - お祭りへの寄附や差し入れ
 - 地域行事への飲食物の差し入れ
 - 入学祝いや卒業祝い
 - お歳暮やお中元
- など



会派と所属議員

清風クラブ(清)

佐藤貴子 数田俊樹 野崎審也 諸伏清児
坂間正昭 須藤量久 片倉章博 黒部栄三

湘南フォーラム(湘)

内堀祐一 小泉春雄 府川正明 山原栄一
出村 光

公明ひらつか(公)

伊東尚美 小笠原千恵美 秋澤雅久 鈴木晴男
永田美典

平塚自民クラブ(自)

柏木 徹 臼井照人 金子修一 吉野和美

日本共産党平塚市議会議員団(共)

渡辺敏光 高山和義 松本敏子

無所属

A江口友子 B端 文昭 C府川 勝

市議会を傍聴しませんか

市議会の本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。会議の開催日に市役所本館8階にお越しください。本会議では、車いす席やお子様連れの方のための特別傍聴席も設けています。会議は午前10時に開会の予定です。

また、定例会本会議はケーブルテレビ(SCN)での生中継と当日夜の録画放送、インターネットでの生中継と録画中継の配信を行っています。

●本会議の傍聴に手話通訳者の派遣ができます
聴覚に障がいのある方を対象に、市議会の本会議の傍聴に手話通訳者の派遣ができます。傍聴希望日の3週間前までに、議会局へお問い合わせください。

3月定例会の予定

2月15日(金)	本会議(提案説明など)
26日(水)	本会議(代表質問)
27日(水)	本会議(代表質問・総括質問)
28日(木)	本会議(総括質問)
3月1日(金)	本会議(総括質問)
5日(水)	常任委員会(総務経済・都市建設)
6日(水)	常任委員会(総務経済・都市建設)
7日(木)	常任委員会(環境厚生・教育民生)
8日(金)	常任委員会(環境厚生・教育民生)
15日(金)	本会議(表決など)

問い合わせ

平塚市議会 議会局 ☎0463-21-8791